平成23年11月４日

各　　位

東京都中野区本町一丁目32番２号
会社名　アクセルマーク株式会社
代表者名　代表取締役社長 尾下 順治
（コード番号：３６２４　東証マザーズ）
問合せ先　管理部門担当取締役 渡邊 祐也
（連絡先　　０３－５３５４－３３５１）

業績予想との差異並びに特別損益の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向を踏まえ、平成23年４月28日に発表いたしました平成23年９月期通期業績予想と実績との差異について下記の通りお知らせいたします。

また、当第４四半期において特別利益並びに特別損失を計上する見込みとなりましたので、併せてその概要をお知らせいたします。

記

１．業績予想と実績との差異

（１）平成23年９月期業績予想と実績の差異（平成22年10月１日～平成23年９月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	1,200	20	13	7	242.41
実　績　値（B）	1,231	11	4	△32	△1,129.00
増減額（B－A）	31	△9	△9	△39	△1,371.41
増減率（％）	2.6	△45.0	△69.2	△557.1	－

２．業績予想と実績の差異が生じた理由

モバイルコンテンツを取り巻く環境は大きく変化しており、既存の携帯電話向けコンテンツ市場の成長が鈍化する一方で、端末の普及とともにスマートフォン向けコンテンツ市場が拡大する構図となっております。このような環境の下、当社は、平成23年９月期においてスマートフォン向け電子書籍配信をはじめとしたスマートフォン向けコンテンツの企画・開発・販売に注力しつつ、既存の携帯電話向けサイトの会員減少に歯止めをかけるべく事業を推進して参りました。

その結果、売上高は業績予想を上回ったものの、粗利率の高いコンテンツ販売からスマートフォン向けコンテンツの販売にシフトしたこと、ゲームアプリ販売が予想販売数を大幅に下回ったこと等により、営業利益及び経常利益は業績予想を下回る結果となりました。

当期純利益につきましては、後述の「３．当第４四半期における特別利益の計上について」及び「４．当第４四半期における特別損失の計上について」に記載の通りの特別損益の計上が発生したことから、業績予想を下回る結果となりました。

３．当第４四半期における特別利益の計上について

（１）貸倒引当金の戻入　5,691 千円

アーティストサイトの共同運営者である株式会社マスターワークへの供託金について、想定以上に回収が進んだことから、これまで見込んでいた回収金額を上回る金額について、貸倒引当金の戻入として特別利益を計上いたします。

（２）その他　6,657 千円

一部保険の解約による返戻金、新株予約権者の権利放棄に伴う費用計上額の戻入益等を特別利益として計上いたします。

４．当第４四半期における特別損失の計上について

（１）本社移転費用　36,113 千円

当社は、今後の更なる業容拡大と企業競争力強化、さらには企業価値の飛躍的な向上を果たすため、平成 23 年 10 月１日を合併期日として、エフルート株式会社と合併いたしました。合併の効果促進及び業務の統合・効率化を図るため、平成 23 年 10 月にオフィスを統合したことにより、本社移転費用引当金 15,772 千円及び固定資産の減損損失 20,341 千円を特別損失として計上いたします。

（２）固定資産等の減損等　18,541 千円

事業の整理統合を進めた結果、コンテンツの権利獲得のために支払った前払費用のうち当初想定ほどの売上が見込めないものに関する減損損失や投資有価証券評価損等により、18,541 千円を特別損失として計上いたします。

以上

■本件に関するお問合せ先
アクセルマーク株式会社
経営企画部　IR担当
【TEL】03-5354-3351 ／【email】ir@axelmark.co.jp